

広報

2024年

なかま 11月号

No. 1108

大切にしたい 伝統と文化。

COVER STORY

10月15日、下大隈の十五社神社で毎年恒例の秋まつりが行われました。

五穀豊穡（秋の実りや収穫）への感謝、健康長寿などを祈願する神事から始まり、500年以上の歴史を誇る「筑前神楽」では、宮司のみが舞う珍しい神楽として、優美かつ荘厳な霧田気の舞が笛や太鼓に合わせて披露されました。

最後は撤下神饌（神様へお供えした餅や果物などのお下げもの）を参加者で分け合い、祭りは締めくくられました。

令和5年度 決算報告

●問合せ先 財政課
☎(246)6236

令和5年度の決算が、9月定例会市議会で認定されましたのでお知らせします。
一般会計の歳入決算額が199億9,102万円で、前年度決算に比べ8億5,061万円(4.1%)の減、歳出決算額は190億7,814万円で、前年度決算に比べ6億1,131万円(3.1%)の減となり、歳入歳出ともに前年度に比べ減額となりました。

魅力のあるまちづくりへ

令和5年度は、国の基準以上の保育料軽減や子ども医療費の対象を拡充し、県の基準以上の助成を実施するなど「子育て支援」、オンライン学習用ドリル教材の活用をはじめとした教育ICTの推進など「教育環境の充実」、深坂団地改修事業の実施による「住環境の整備充実」などを通じて、魅力あるまちづくりの推進に取り組みしました。
また、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対策として、ワクチン接種事業のほか、保護者の経済的負担を軽減する緊急支援策としての小中学校給食費全額補助、地方創生臨時交付金を活用した水道基本料金の減免、30%のプレミアム付き商品券の発行による地域経済の活性化など、安全で安心な市民生活を営むことができるようさまざまな事業を行いました。

基金が4年連続の増額

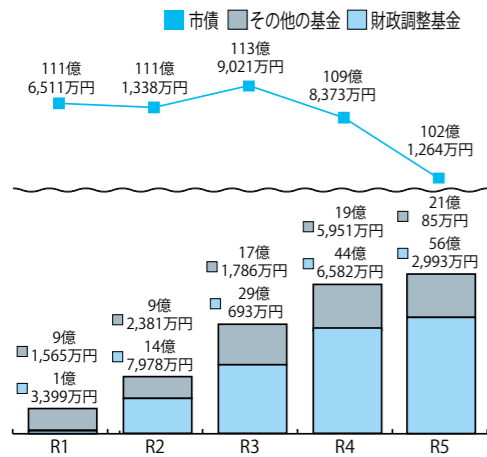
前年度繰越金が多額となったことや、市税収入の回復により、基金の残高は13億545万円増え77億3,078万円となり、4年連続で増額しました。
また、市債の残高は前年度に比べ7億7,109万円減額の102億1,264万円となり、2年連続で減少しました。

市債残高と基金

(令和6年3月末住民基本台帳人口39,320人)

	令和5年度末現在	住民1人当たり
市債現在高	102億1,264万円	約26万円
基金現在高	77億3,078万円	約19万7千円

市債残高・基金の推移



健全化判断比率など

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、健全化判断比率、公営企業に係る資金不足比率の公表が義務付けられています。健全化判断比率は、すべてが早期健全化基準を下回っており、資金不足比率についても資金不足が生じた公営企業会計はなく、すべてが経営健全化基準を下回っています。

健全化判断比率 (単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (—)	— (—)	4.0 (3.3)	— (—)
【13.36】	【18.36】	【25.0】	【350.0】

資金不足比率 (単位：%)

公営企業会計の名称	水道事業会計	公共下水道事業会計
資金不足比率	不足額なし (不足額なし)	不足額なし (不足額なし)
【20.0】		

経常収支比率 (単位：%)

経常収支比率	93.7 (91.1)
--------	-------------

※ () は前年度数値です。
※ 【 】 は早期健全化基準・経営健全化基準です。
※ 「—」は、実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がないことを、将来負担比率は将来負担額に対し充当可能財源が上回ったことを表しています。

特別会計決算

会計名	歳入	歳出
特別会計国民健康保険事業 (単年度決算額) (前年度繰上充用金)	46億4,278万円	53億344万円 (46億5,139万円) (6億5,205万円)
住宅新築資金等特別会計 (単年度決算額) (前年度繰上充用金)	244万円	3億2,102万円 (13万円) (3億2,089万円)
地下下水道事業特別会計	1億1,307万円	1億1,188万円
公共用地先行取得特別会計	0円	0円
介護保険事業特別会計	53億5,988万円	50億106万円
保険事業勘定	53億1,769万円	49億7,382万円
介護サービス事業勘定	4,219万円	2,724万円
後期高齢者医療特別会計	8億7,438万円	8億5,546万円

※前年度繰上充用金とは、前年度の歳入不足額に対して翌年度の歳入を繰り上げて充てることです。

【用語の解説】

- 自主財源と依存財源**…自主財源は、市税や公共施設の使用料など市が自ら集めることができるお金。依存財源は、国や県から配られるお金で、地方交付税や国庫支出金が代表的。
- 義務的経費と投資的経費**…自治体の歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費の3つに分けられる。義務的経費には扶助費、公債費、人件費があり、支出が義務付けられ自由に減らすことができない。投資的経費は、将来に向けた支出で、道路や学校などのインフラ整備を行う普通建設事業が代表的。
- 健全化判断比率など**…実質公債費比率は借金の返済の状況、将来負担比率は借金の残高の状況、資金不足比率は公営企業の収支の状況を表す。経常収支比率は経常的に収入される一般財源のうち、経常的に支出される経費に充当された割合。比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。
- 市債**…道路や学校の建設などのために市が借り入れる借金。
- 積立金**…将来の事業や災害などの非常時に備えて市が積み立てている貯金。

※各項目の数値は、合計値と一致させるため端数を調整している場合があります。

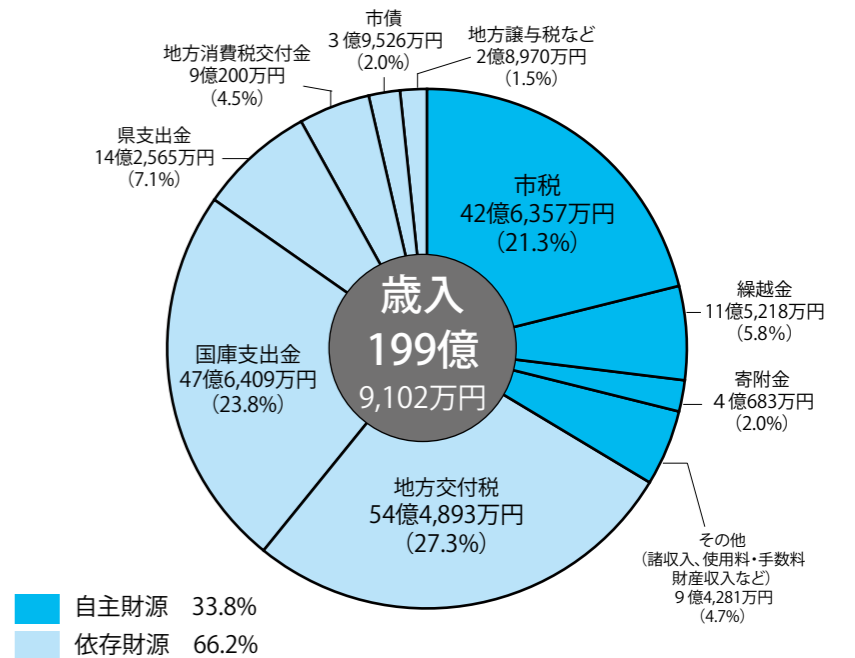
一般会計歳入

歳入決算額は199億9,102万円で、

内訳は、自主財源において、新築家屋などの増加や事業者の設備投資による償却資産の増加により固定資産税と都市計画税が8,095万円増額し、市税全体でも前年度比9,249万円増の42億6,357万円となりました。

寄附金は、前年度に引き続きふるさと納税が減額となったことに伴い、前年度比1億6,219万円減の4億683万円となりました。

依存財源においては、地方交付税が前年度比8,741万円減の54億4,893万円となりました。また、国庫支出金は、前年度比5億6,583万円減の47億6,409万円となっており、これは、前年度まで実施していた中鶴公営住宅建替工事の竣工などに伴う建設事業補助金収入が減少したことによるものです。



自主財源 33.8%
依存財源 66.2%

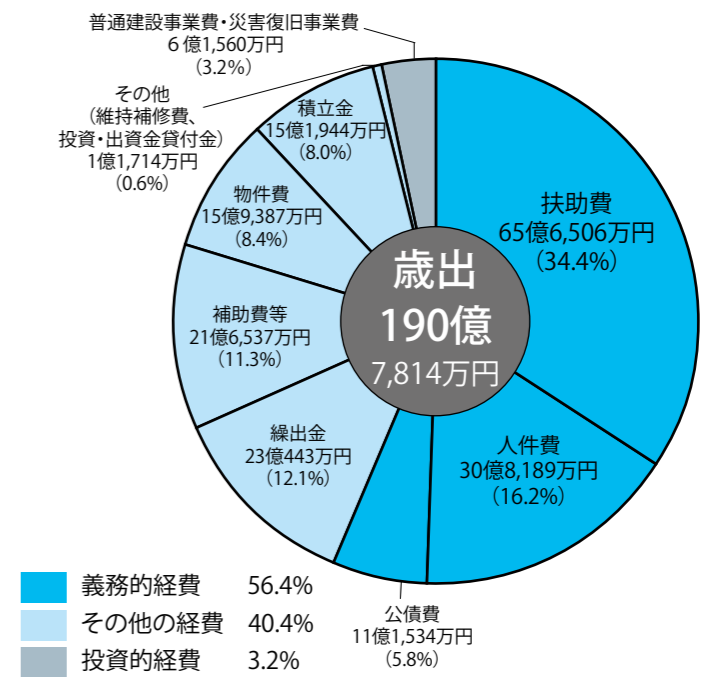
一般会計歳出

歳出決算額は190億7,814万円で、

内訳は、扶助費が、低所得世帯や低所得の子育て世帯などを対象とした物価高騰対策のための給付金給付費の増額や、障がい者福祉サービスの給付費などの増額により前年度比6億391万円増となり、65億6,506万円と最も多くなりました。

次に、職員や議員の人件費が前年度比1億2,824万円増の30億8,189万円で、これは給与の増額改定や職員数の増加などによるものです。

3番目が繰出金で、後期高齢者医療療養給付費負担金の増加などにより、前年度比8,967万円増の23億443万円となりました。



義務的経費 56.4%
その他の経費 40.4%
投資的経費 3.2%

10 / 7 **頑張れ、兵庫 Delfino**
 ~3自治体との絆を胸に、勝利を目指せ~

昨年10月から、中間市、兵庫県南あわじ市、鹿児島県大崎町の3自治体合同でパートナーシップ連携協定を結んでいるバレーボールチーム「兵庫 Delfino」。所属するVリーグのシーズン開幕を10月19日に控え、福田市長を表敬訪問しました。チームは、今シーズンから3自治体のロゴなどをユニフォームに掲げて試合に臨みます。皆さんの熱い応援でチームを勝利に導きましょう。



写真は、応援メッセージ動画の収録時の様子。3自治体首長の動画メッセージをぜひご覧ください▶



9 / 25 **フェニックスが表敬訪問**
 ~悲願!北九州球団が初快挙~

連携協定を締結する北九州下関フェニックスが今シーズンの戦績を福田健次市長に報告しました。今年、チーム創設以来初のリーグ優勝達成。松本直晃監督(写真=左から2人目)は「打撃を強化し、投手陣の立て直しが優勝に繋がった」と振り返り、福田市長は「優勝おめでとうございます。地域活動にも感謝しています」と労いました。



10 / 12 **第3回中間市障がい者スポーツ大会**
 ~みんなで楽しむ、スポーツの喜び~

年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツ、「ボッチャ」と「フライングディスク」の競技が体育文化センターで開催され、約70人が参加しました。今回2回目の出場という正司園博行さんは「幼少期から松葉杖の生活で運動する機会がなかった。この大会で初めてスポーツの楽しさを知りました」と笑顔で語りました。

9 / 28 **九州ウェイクボードの祭典 in 遠賀川**
 ~キュウフェス NAKAMA 2024 ~

船などで人工的に起こした波に乗り、技を決めるウェイクボード。その九州大会が市内で開催され、九州各地から78人のウェイクボーダーが遠賀川に集結しました。会場は、DJが奏でるリズムカルな音楽に包まれ大盛り上がり。選手たちも華麗な技で、約300人の観衆を魅了しました。市内での開催は、今年で3年連続3回目です。選手の皆さん、来年もぜひ遠賀川でお会いしましょう。



10 / 6 **なかまスポーツフェスタ 2024**
 ~20 汗を流し、スポーツの秋を満喫~

秋のスポーツの祭典「なかまスポーツフェスタ」。10月6日~20日にその冠を付した7競技のスポーツイベントが市内各所で開催されました。6日のアジャタ大会は、小学生から大人まで約150人、21チームが参加。真剣勝負の熱戦を繰り広げました。20日のギラヴァンツ北九州によるサッカー教室では、20人の子どもたちがボールを追いかけ、夢中になる姿が。輝く汗と笑顔も印象的でした。



9 / 29 **交流と笑顔が広がる市民体育祭**
 ~絆を深め、歓声が響いた一日~

爽やかな秋空の下、中間小学校で「市民体育祭 Revival ~ NAKAMAの絆~2024」が開催され、地域や職域、家族といった多様なコミュニティから延べ約1,200人が参加。さまざまな競技を通じて交流の輪を広げました。プログラムには、借り人競争などユニークな種目も。大いに盛り上がりを見せると、閉会式後の抽選会では、当選者の歓喜の音が響き渡り、会場の熱気も最高潮に達しました。



▲子どもたちとギラヴァンツ北九州の植野迅コーチ(写真=左)が楽しく練習中

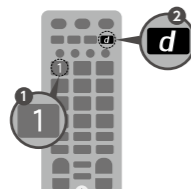
1,2_決められた数の玉を籠に入れるタイムを競うアジャタ大会は、体育文化センターで開催。籠の高さは、小学生の部で2.6m。皆さん「以外に難しい」と苦戦の様子 3_アジャタ大会前の総合開会式では、市内中学校の合同吹奏楽部が生演奏で会場を盛り上げました 4,5_中間小学校で開催されたサッカー教室 6_最年少(年長)で参加した村上輝さんと瑞さんの双子兄弟。サッカー初心者ですが、「もっと練習して上達したい」と意欲を見せてくれました。

1_子どもたちによる玉入れ。スタートの合図と同時に笑顔で籠に向かって一直線 2_リレーは予選から実施。どのチームも真剣な走り会場を盛り上げました 3_応援する人もスマホを片手に一生懸命 4_みんなで力を合わせる大玉送り。大玉が転がるたびに歓声が沸きました 5_借り人競争は、お題に沿った人を連れてきて審判員が判定するルール。写真のお題は力持ちの人 6_抽選会で家庭用のゲーム機が当たって喜ぶ女性



KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で
中間市のお知らせを発信しています。KBC
でリモコンのdボタンを押してください。



冬将軍が訪れる前に、水道管の凍結と破損を防止しましょう

●問合せ先 上水道課 ☎(246)6263

平成28年の記録的な寒波では多くの水道管の凍結や破損が発生しました。その結果、漏水事故が多発、大規模な断水を引き起こしました。水道本管から分かれた水道管は皆さんの財産です。水道管破損は修繕費用がかかり、凍結は大規模断水の原因になります。本格的な冬の到来前に水道管の凍結・破損防止の対策を行ってください。

家庭でできる水道管の凍結対策

①露出している水道管や蛇口に市販の保温材(発泡スチロールや保温チューブ)、タオルや毛布などを隙間なく取り付け、ビニールテープで巻いてください。

●凍結しやすい水道管

○水道管がむき出しになっている場所

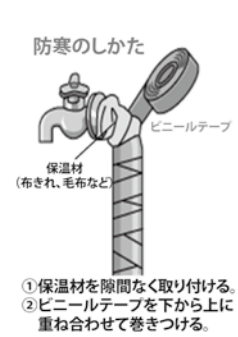
○水道管がL字形やT字形になっている場所

○風当たりの強い野外にある水道管

○北向きで日陰にある水道管

②台所などの各蛇口から微量の水を流し続けることも効果的です。

③ポイラーも水抜きを行います。詳しくは、ポイラーメーカーに問い合わせ



てくください。

水のくみ置きを留意

気温が氷点下になる予報では、水道管が凍結し断水が想定されるので、水のくみ置きをしてください。くみ置きした水は、トイレなどに使用してください。

水道管が凍結したらぬるま湯をかける

蛇口を開きタオルなどを巻いて、ぬるま湯を蛇口の方から少しずつまんべんなくかけてください。

熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあるので、注意してください。

漏水時は止水栓を閉める

漏水を発見したら、すぐにメーターボックス内の止水栓を閉めてください。止水栓を時計回りに回すと水が止まります。

水が止まらない場合や漏水箇所がわからない場合は、上水道課に連絡してください。漏水箇所によっては、修繕費用がみなさんの負担になる場合があります。

令和6年12月2日から健康保険証は発行できなくなります



●問合せ先
国民健康保険に関すること
健康増進課 ☎(246)6246

●問合せ先
後期高齢者医療に関すること
福岡県後期高齢者医療広域連合 ☎092(651)3111

マイナ保険証とは？

健康保険証利用登録をしたマイナンバーカードのことです。12月2日からマイナ保険証での受診を基本とする仕組みへと移行します。

現行の健康保険証は発行できなくなります

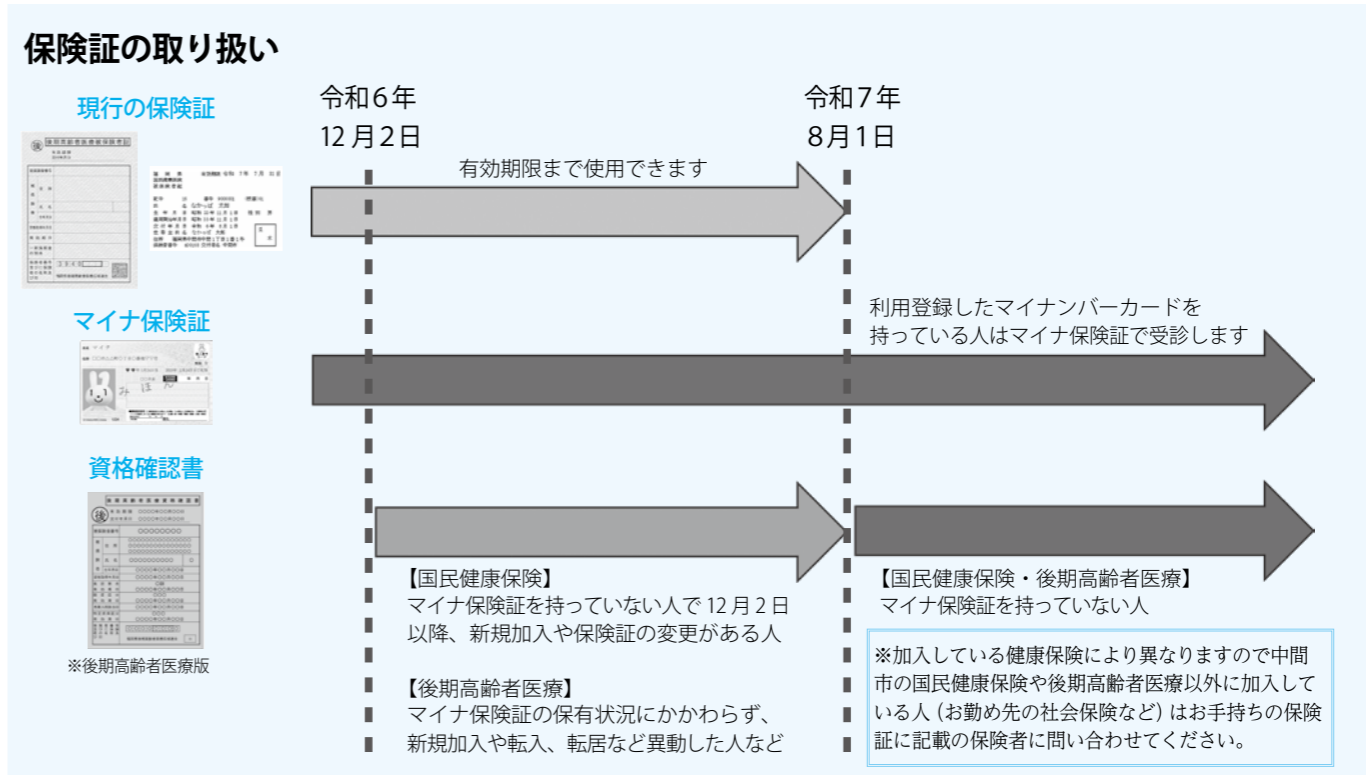
健康保険証(以下「保険証」)や限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証は12月2日から新しく発行できなくなります。
※お手元にある現行の保険証は有効期限まで使用できます。

マイナ保険証やマイナンバーカードを持っていない人は？

保険証の有効期限が切れる前に資格確認書(保険証の代わりとなるもの)を送付します。12月2日以降に転居や負担割合の変更、新規で国民健康保険や後期高齢者医療に加入する人には、その時点で資格確認書を交付します。

後期高齢者医療制度は経過措置があります

後期高齢者医療制度において、令和7年8月の保険証更新までは、マイナ保険証の保有状況(お持ちの人やお持ちでない人)にかかわらず、転入などの異動や再発行をする場合は「資格確認書」を交付します。



自殺対策行動計画の意見を募集します

●問合せ先 健康増進課健康係 ☎(246)1611

「第2期いのちを支える中間市自殺対策行動計画」を策定中です。

広く皆さんの意見を反映させるため意見を募集します。なお、個別の回答はできません。

●**応募資格** 市内に在住、通勤、通学している人、この計画に利害関係のある人または団体

●**応募方法** 必要事項を記入し、窓口、メール、郵送、FAX

※様式は自由です。

●**必要事項** 氏名、住所、電話番号、市外在住者は

勤務先など市との関係や利害関係を明記

●**計画案の閲覧場所** 健康増進課、市役所情報公開コーナー、ハピネスなかも、人権センター、市民図書館、地域交流センター、中央公民館(なかもハーモニーホール内)

●**応募期間** 11月15日(金)～12月16日(日)

●**申込先** 健康増進課健康係(〒809-0018 通谷二丁目36-16)

FAX(246)3024

●**メール** kenkou@city.nakama.lg.jp

デジタル田園都市構想総合戦略の意見を募集します

●問合せ先 企画課 ☎(246)6234

「中間市デジタル田園都市構想総合戦略」を策定中です。

広く皆さんの意見を反映させるため意見を募集します。なお、個別の回答はできません。

●**応募資格** 市内に在住、通勤、通学している人、この計画に利害関係のある人または団体

●**応募方法** 必要事項を記入し、窓口、メール、郵送、FAX

※様式は自由です。

●**必要事項** 氏名、住所、電話番号、市外在住者は

勤務先など市との関係や利害関係を明記

●**計画案の閲覧場所** 企画課、市役所情報公開コーナー、ハピネスなかも、人権センター、市民図書館、地域交流センター、中央公民館(なかもハーモニーホール内)

●**応募期間** 11月11日(金)～12月10日(金)・必着

●**申込先** 企画課(〒809-8501 中間一丁目1-1)

FAX(245)5598

●**メール** zokaku@city.nakama.lg.jp

医療機関でのマイナ保険証の利用方法



行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。

- 日時 12月7日(土)、21日(土)・15時～17時
- ※今年度より両日とも土曜日に行います。
- 場所 ハピネスなかま本館
- 問合せ 企画課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。

- 日時 12月7日(土)、20日(土)・15時～17時
- 場所 ハピネスなかま本館
- 問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。

- 受付 月曜日～金曜日・9時～17時
- 問合せ 子ども未来課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246) 3515

市民生活相談

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。

- 受付 月曜日～金曜日・9時～16時
- 場所 ハピネスなかま本館
- 問合せ 市民生活相談センター ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。

- 受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
- 場所 商工観光課(市役所別館2階)
- 問合せ 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。2日前までに電話で予約してください。

- 日時 令和7年1月9日(土)・10時～16時
- 場所 ハピネスなかま本館
- 申込・問合せ 福岡県交通事故相談所 ☎092(643) 3168

補聴器相談

- 日時・場所
- 第1火曜日・第3月曜日・13時～14時・福祉支援課
- 第1火曜日・14時30分～15時30分・ハピネスなかま本館
- 問合せ 福祉支援課 ☎(246) 6282

身体障がい者福祉相談

- 受付 毎月第2日曜日・10時～正午
- 場所 ハピネスなかま本館
- 問合せ 福祉支援課 ☎(246) 6282

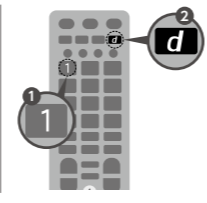
女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、一人一人に合わせた相談に応じます。

- 受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
- 場所・問合せ 人権センター ☎(245) 7801

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBC テレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。




11月～12月は県下一斉徴収強化月間です

●問合せ 収納課 ☎(246) 6237

個人住民税をはじめとする地方税の徴収率向上と滞納の縮減を図るため、県と県内市町村が連携し、納税推進、滞納者に対する催告の強化、差押やタイヤロック、滞納処分強化などさまざまな徴収対策に取り組んでいます。

この機会に、納め忘れの税金がないか確認しましょう。収納窓口は税金の種類により各市町村が県税事務所異なりますので、納税通知書などを確認してください。



全国瞬時警報システム一斉訓練

●問合せ 安全安心まちづくり課 ☎(246) 2017

11月20日(土)・11時ごろ

●場所 市内全域

※全国的に行われます。

●全国瞬時警報システムとは

弾道ミサイル情報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を消防庁から人工衛星を通じて、防災行政無線(なかまコミュニティ無線)を自動起動させて、直接市民の皆さんに対し瞬時に伝達するシステムです。

市民図書館のイベント

●場所・問合せ 市民図書館 ☎(245) 4664

年末無制限貸出キャンペーン

年末年始の休館前に期間中は貸し出し冊数を無制限、期間を約3週間に変更します。

※CD・DVDは変更なし


●キャンペーン期間 12月15日(土)～28日(土)

クリスマスおはなし会

「ほっとブックなかま」の皆さんによる、クリスマスにちなんだおはなし会です。

●日時 12月21日(土)・11時から

●定員 15人程度



中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分



ホームページ Facebook Instagram X(旧:Twitter)

人権啓発のイベント案内

●問合せ 人権センター ☎(245) 3511

12月10日は「世界人権デー」です。日本では12月4日～10日を「人権週間」と定めています。市内でもさまざまな人権啓発イベントを行います。

●人権週間のイベント

○11月23日(土)：クロロバープラザ(春日市原町三丁目1-7)

○11月30日(土)：イイヅカコミュニティセンター(飯塚市飯塚14-67)

●問合せ 福岡県男女共同参画センター「あすばる」☎092(584)1261

福岡県ジェンダー平等フォーラム2024

10月、11月を「福岡県ジェンダー平等マンス」として、期間中にさまざまな催しが行われます。

11月23日(土)には、タレントのSHELLEYさんを招いてのスペシャルトークなどを開催します。

一部の企画では参加費や事前予約が必要になります。詳しくは「あすばる」ホームページを確認してください。

●場所

○11月23日(土)：クロロバープラザ(春日市原町三丁目1-7)

○11月30日(土)：イイヅカコミュニティセンター(飯塚市飯塚14-67)

●問合せ 福岡県男女共同参画センター「あすばる」☎092(584)1261

12月6日(土)・18時から

●場所 なかまハーモニーホール

●演題 「人権問題の(根っこ)」について考える「誰もが認められ、誰かとつながっているまちを！」

※手話通訳、託児があります。

●日時 12月6日(土)・18時から

●場所 なかまハーモニーホール

●演題 「人権問題の(根っこ)」について考える「誰もが認められ、誰かとつながっているまちを！」

※手話通訳、託児があります。

人権街頭啓発活動

人権啓発ティッシュなどを配布します。

●日時 11月26日(土)・14時から

●場所 イオンなかま店、メガセータートライアル中間店

人権啓発作品展

小学生の人権ポスターや中学生の人権標語などの展示を行います。

●期間 11月28日(土)～12月10日(日)

●場所 なかまハーモニーホール

●問合せ 中間市人権問題講演会

元北九州市楠橋地域交流センター館長の大庭正美さんが講演します。

また、市民の皆さんから募集した「男女共同参画川柳・人権啓発川柳」の優秀作品の表彰式を行います。

●日時 12月6日(土)・18時から

●場所 なかまハーモニーホール

●演題 「人権問題の(根っこ)」について考える「誰もが認められ、誰かとつながっているまちを！」

※手話通訳、託児があります。

児童手当の手続きはお済みですか？

●問合せ 子ども未来課子育て係 ☎(246) 6248

令和6年10月分(令和6年12月支給)から、児童手当の改正により制度の拡充が行われます。

申込締切までに申請された人は10月分手当から受給できます。

詳しくは、市ホームページに掲載のフローチャートを確認してください。

●申請が必要な人

●現在、児童手当・特例給付を受給していない人

○所得上限限度額の超過により児童手当・特例給付を受給していない人

●申込方法 窓口、郵送、電子申請(マイポータル)

●電子申請が便利です。

●申込締切(必着) 令和7年3月31日(日)

子どもも大人も一人で悩まないで

●問合せ 子ども未来課家庭児童相談係 ☎(246) 3515

11月はオレンジリボン。児童虐待防止推進キャンペーンを実施しています。

子ども虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを広め、体罰によらない子育てを応援する取り組みです。抱え込まずに、まずはお話しませんか？

子どもや子育て中のすべての人の相談に応じます。

虐待の恐れがあるときや心配な子どもがいるときは、ためらわずに連絡してください。

※連絡は匿名で行えます。※秘密は厳守します。

●宗像児童相談所 ☎0940(37)3255

○相談専用ダイヤル ☎0120(189)783

○虐待対応ダイヤル ☎189(いちばやく)


○警察署 ☎110

●平日の相談(9時～17時)

○子ども未来課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館内) ☎(246) 3515

●親子のための相談LINE

18歳未満の子どもや保護者が相談できます。



令和6年10月分(令和6年12月支給)から、児童手当の改正により制度の拡充が行われます。

申込締切までに申請された人は10月分手当から受給できます。

詳しくは、市ホームページに掲載のフローチャートを確認してください。

●申請が必要な人

●現在、児童手当・特例給付を受給していない人

○所得上限限度額の超過により児童手当・特例給付を受給していない人

●申込方法 窓口、郵送、電子申請(マイポータル)

●電子申請が便利です。

●申込締切(必着) 令和7年3月31日(日)

11月はオレンジリボン。児童虐待防止推進キャンペーンを実施しています。

子ども虐待防止のシンボルであるオレンジリボンを広め、体罰によらない子育てを応援する取り組みです。抱え込まずに、まずはお話しませんか？

子どもや子育て中のすべての人の相談に応じます。

虐待の恐れがあるときや心配な子どもがいるときは、ためらわずに連絡してください。

※連絡は匿名で行えます。※秘密は厳守します。

●宗像児童相談所 ☎0940(37)3255

○相談専用ダイヤル ☎0120(189)783

○虐待対応ダイヤル ☎189(いちばやく)


○警察署 ☎110

●平日の相談(9時～17時)

○子ども未来課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館内) ☎(246) 3515

●親子のための相談LINE

18歳未満の子どもや保護者が相談できます。



なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

人の動き

令和6年9月末現在(前月比)

- 人 □…39,106人(+5)
○男 …18,413人(+11)
○女 …20,693人(-6)
○世帯数…20,469世帯(+29)

交通事故発生件数

Table with columns: 8月, 累計, 件数, 死者, 負傷者

火災発生件数

Table with columns: 9月, 累計, 建物, その他, 件数

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

Table with columns: 令和6年度(前年当分), 増減率, 9月, 累計

12月の行事予定表 (12月1日 - 12月31日)

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

お知らせ



ギャンブル依存症
年末講演会

精神科医で作家の帯木蓬生先生による講演会を開催します。予約は不要です。

日時 12月8日(日) 10時から(開場は9時30分)

を対象とした救急講習などで活用します。
問合せ 消防本部予防課
フードドライブにご協力ください

心臓蘇生訓練用セットを
宝くじの助成金で整備

一般財団法人自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とする「コミュニティ助成事業」を実施しています。



この宝くじ助成金で、今年度は救急救命の訓練備品として、消防本部に心臓マッサージを行う蘇生用人体モデルと訓練用の自動体外式除細動器(AED)を整備しました。この備品は、市民

○土日: 10時~17時
●通常時の相談受付時間
平日の8時30分~17時15分
●相談先
女性の権利ホットライン
0570(070)810

再就職やボランティア活動を求めているシニア向けに、働き方や活動の紹介を行う支援機関に相談できる無料セミナーを開催します。

11月28日(日) 14時~16時(受け付けは13時40分から)
●日時
●会場
なかまハーモニーホール

福岡県生涯現役チャレンジセンター事務局
092(432)2512
092(432)2513

警察では11月を「指名手配被疑者捜査強化月間」として、総力を挙げて早期逮捕に取り組んでいます。「ポスターの犯人に似ている人がいた」など、どんなわずかな情報でもいいので通報してください。

に電話で応じます。相談は無料で、秘密は厳守します。
●日時
12月10日(日) 16時~19時
●場所
チャレンジショップ「夢まるしえ」

10月~11月の2カ月間は、福岡県麻薬・覚せい剤・大麻乱用防止月間です。
薬物乱用の危険性は、身近にあります。自分には関係ないと思わないこと、一人で悩まず友人や家族に何でも相談しましょう。

12月6日(日) 17時まで
●申込・問合せ
福岡県北九州労働者支援事務所
0967(39)45

092(643)3287
●問合せ
折尾警察署
091(01)10

安納芋 種子島産 濃厚な甘さ 700g
2袋 1,890円(税込)
3セット以上で送料 無料!
4セット以上で1袋プレゼント
050-1869-2469

『広報なかま』に広告を掲載しませんか?
WEBお問合せフォームはコチラ
18,800部発行
株式会社ウィット Tel.072-668-3275

9/27

新生堂薬局と連携協定を締結

市内3店舗を中心に市民の健康増進に寄与



市は株式会社新生堂薬局と包括連携協定を締結しました。今後は、市内の店舗に市の健診などのチラシの設置、電子掲示板での掲示、薬剤師による健康教育を実施していく予定です。

同社の水田代表取締役社長は「地域に根ざした拠点になれば」と語り、福田市長は「健康は一日にして成らず。健康寿命を伸ばすまちにしていきたい」と話しました。

10/16

明治安田生命から6回目の寄付

「地元の元気プロジェクト」の一環として



明治安田生命保険相互会社による寄付金の贈呈式が行われました。寄付金は市に縁のある従業員の募金に、法人の寄付が上乘せされたものです。同社とは令和3年に連携協定を締結。以降は、イベントでの健康測定などに取り組んでいます。

飯野直仁(写真中央)黒崎営業所長は「今後も中間市と協働で地域に元気を届けたい」と述べました。

10/20

市の三大祭・筑前中間やっちゃん祭

食欲の秋に芸術の秋。屋台も催しも盛りだくさん



今年で46回目となる「筑前中間やっちゃん祭」。前日の大雨とは違って変わり、快晴の中、大勢の来場者で賑わいました。今年のイベントで注目されたのがeスポーツ。プロプレイヤーとの直接対決で多くの人が熱狂しました。

また、屋外のステージ上はダンスや日本舞踊などが披露され、三線の演奏では、来場していた子どもが壇上に立ち、一緒に歌う姿が見られました。



広報なかま
令和6年11月号 No.1108

発行 福岡県中間市役所〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
編集 企画課広報係 TEL 093(246)6271 FAX 093(245)5598
ホームページ <https://www.city.nakama.lg.jp/>
メールアドレス koho@city.nakama.lg.jp

■今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約23円です。
■「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内でお届けできるようにしています。届かない場合は、企画課広報係までご連絡ください。



坂井 希愛ちゃん
令和4年11月20日生まれ



小林 菜白ちゃん
令和5年11月12日生まれ

わが家の
すこやか
ちゃん

掲載を希望する人は、必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。対象は応募時点で未就学児までです。

- 必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先
- 応募・問合せ先 広報係 ☎(246)6271
- メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp

中間霊園

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求める人が増えています。近年、「新たなお墓の形」として屋外型納骨堂や芝生墓場が注目されています。

屋外型納骨堂

一基 **47.9万円**より(税込)

芝生墓場

一基 **39.0万円**より(税込)

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- お墓が遠方にあってもなかなか足を運べず、手入れが行き届かない方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しの方

※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗旨・宗派問わず、お申込みいただけます。まずは、現地をご覧ください。

☎0120-659-117

受付時間/午前9時～午後4時 定休日/水曜日

中間霊園管理事務所 福岡県中間市下大隈1468番地



■点字・声の広報なかまを発行しています
目か不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ 企画課広報係 ☎(246)6271